



証券コード 7795

2027年3月期 第2四半期 決算補足資料

株式会社KYORITSU
2026年10月30日





2027/3月期第2四半期 連結業績概要

KYORITSU

	2026年3月期 第2Q実績	2027年3月期 第2Q実績	前年同期比
売上高 (百万円)	20,025	21,531	+7.5%
営業利益 (百万円)	574	567	△1.2%
営業利益率	2.8%	2.6%	—
のれん償却・M&A費用を 除外した 営業利益(百万円)	712	747	+4.9%
営業利益率	3.5%	3.4%	—
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	738	239	△67.5%

◆内製強化継続により生産性向上に努めるも、資材価格、電燃料費の高騰により、販促ソリューション事業の収益悪化。

◆2025年10月に北海道エリアの産業廃棄物処理事業会社(有)丸正北海総業、2026年4月に同じく北海道エリアのリサイクル事業社(株)グリーン・アクティヴのM&Aによる業績寄与。

◆北海道エリアにおける収集からリサイクルまでの一環体制を構築し、事業エリア拡大に寄与。

◆前期は株式売却による特別利益を計上。



2027/3月期第2四半期 営業利益増減分析

KYORITSU

環境事業会社やコンテンツ事業会社が堅調に推移するも、販促ソリューション事業において資材価格、電燃料費の増加による収益悪化要因を内製強化により生産性効率化に努めるも利益減少。

(単位：百万円)

2026/3 2Q 営業利益 574

M&Aによる効果

102

M&Aによる新規グループ会社による寄与

成長事業の拡大・既存事業の改善

80

環境事業・コンテンツ事業の営業利益増加

29

減価償却費・リース料の減少

資材高騰等への対応力

14

営業面の努力

▲108

人件費・労務費・原材料費等の増加

▲83

電力費・燃料費等の増加

M & A関連費用等

▲41

のれん償却費・M&A費用増加

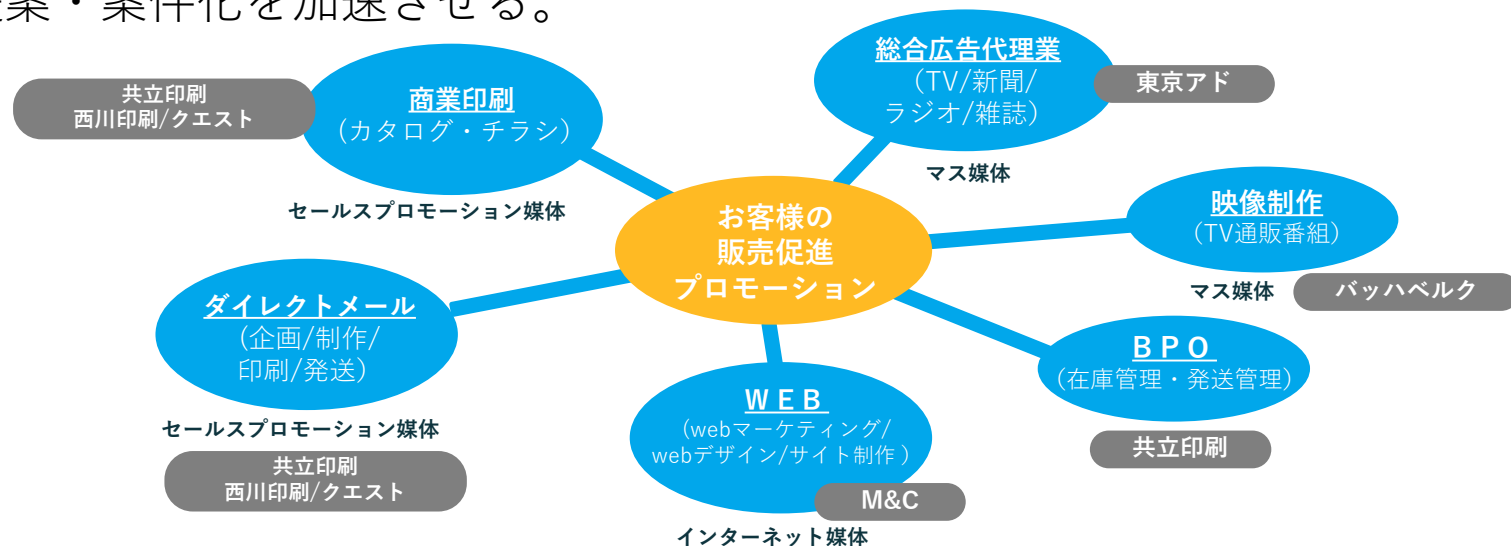
2027/3 2Q 営業利益 567



2027/3月期第3四半期からの収益改善施策

1. グループ連携によるデジタル販促ソリューションの拡大

- ・グループ横断的にデジタルを中心とした販促ソリューションの全方位支援体制を構築しており、具体的な提案・案件化を加速させる。



◆複数の媒体を活用した総合提案力

◆販促効果（ROI）を重視したソリューション提供

◆既存顧客基盤を活かしたクロスセル展開

2. 販促ソリューション事業のさらなる生産効率向上

- ・資材価格、電気、燃料費の高騰を踏まえ、適正な資材・設備使用の効率化を進める。

3. 既存事業の拡大

- ・コンテンツ事業におけるさらなる生産効率向上
- ・グループのシナジーを活かした環境事業の生産効率向上
- ・投資基準に則ったM&Aによる環境事業の全国リサイクルネットワークの拡大



2027/3月期第2四半期 財政状態の概況

(単位：百万円)

2026年3月期

2027年3月期 第2Q

41,043

41,043

44,532

44,532

流動資産
18,094

流動負債
13,822

流動資産
19,990

流動負債
14,146

固定資産
22,949

固定負債
9,451

固定資産
24,541

固定負債
12,263

純資産
17,769

純資産
18,121

資産の部

負債の部

資産の部

負債の部

◆金利上昇局面から昨年は上期中に行っていた資金調達を、当期は第1四半期内ですべて行ったことで、一時的ではあるが現預金が増加し、流動資産増加。借入金の増加に伴い流動負債・固定負債も増加。

	2026/3	2027/3 2Q	増減
流動比率	130.9%	141.3%	+10.4 ^対

◆建物・リース資産等を償却したものの、成長戦略投資に基づくM&Aによる設備・のれんの増加により固定資産増加。

◆リース債務は減少したものの長期借入金が増加したことなどにより固定負債増加。

	2026/3	2027/3 2Q	増減
固定比率	129.1%	135.4%	+6.3 ^対

◆剰余金の配当により利益剰余金は減少するも、当期純利益による増加とその他有価証券評価差額金が増加したことで、純資産は増加。



会社概要

KYORITSU

社名	株式会社KYORITSU
所在地	東京都板橋区清水町36番1号
事業内容	グループ経営戦略策定・管理並びにそれらに付帯する業務
資本金	33億9,384万円
決算期	3月31日
上場取引所	東京証券取引所スタンダード市場（証券コード：7795）
役員	代表取締役社長 景山豊 専務取締役 田坂優英
URL	https://www.kyoritsu-hd.co.jp/

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。